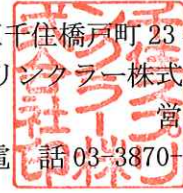


2018年3月22日

お客様各位

東京都足立区千住橋戸町23番地
千住スプリンクラー株式会社
営業部
電話 03-3870-5011



湿式（リリーフ弁付）作動弁型流水検知装置の販売開始のお知らせ

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、この度弊社では下記商品を販売開始する運びとなりましたので、
ここにご案内申し上げます。ご愛顧頂けます様お願い申し上げます。

敬具

記

製品名	サイズ	仕様等
湿式（リリーフ弁付） 作動弁型流水検知装置 千住 XVⅡR	65A	取付方向：縦
	80A	使用圧力範囲：0.15～1.4MPa
	100A	検知流量定数：50・60（併用型）
	125A	遅延時間：約10秒
	150A	リリーフ弁作動圧力：約0.35MPa（圧力差）

・販売開始時期

2018年4月2日受注開始
※受注生産品となります。

・添付資料

販売資料
湿式（リリーフ弁付）作動弁型流水検知装置 XVⅡR：製品仕様図面

その他ご不明な点がございましたら、弊社営業部までお問い合わせ下さいませ
お願い申し上げます。

以上

リリーフ弁内蔵
XV II R

昇圧防止機能付き

SENJU
SPRINKLER

新製品

湿式 作動弁型 ステムトリガー®方式

●夏場などの二次側配管内の異常上昇を緩和！

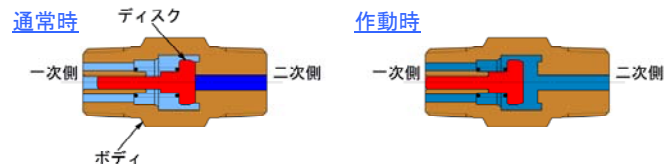
- ◆ 流水検知装置の一次側と二次側を結ぶ配管経路に『リリーフ弁』を内蔵させ、夏場など温度上昇に伴う流水検知装置の二次側配管内圧力の異常上昇を一次側に逃がし緩和します。
- ◆ 二次側配管内圧力の異常上昇による、設備機器（流水検知装置・スプリンクラーヘッド・配管等）の破損などによる水損リスクの軽減が見込まれます。



流水検知装置の二次側圧力が異常上昇した場合に、リリーフ弁が作動し、一次側に圧力を逃がします。

●リリーフ弁について

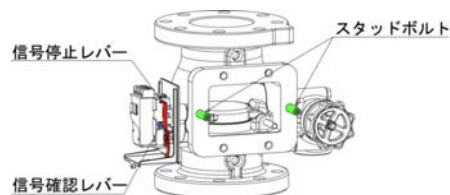
- ◆ 逆止弁構造となっており、二次側圧力が一次側圧力よりも約0.35MPa以上高くなった（異常上昇した）場合、その高くなった分の圧力を一次側へ逃がします。



※. 弁座漏れ量はゼロではありません。そのため、二次側圧力が異常上昇しても、二次側と一次側とで圧力差（約0.35MPa）を示さない場合があります。

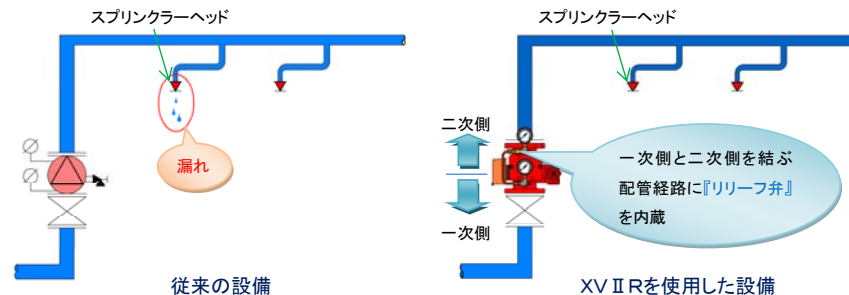
●XVシリーズの基本構造・機能・使いやすさを継承！

- ◆ ディスク開度をステムにより検出し作動信号を発生する、ステムトリガー®方式を採用したシンプルな構造の『作動弁型』を継続採用！
- ◆ 安定した作動特性を有し、また、最低使用圧力における不作動水量は20L/min！補助加圧ポンプ起動による誤警報対策に有効です。
- ◆ 他系統からの排水（逆流）があっても非火災時の警報が発生しない構造、信号停止レバー・信号確認レバー・カバー開口部にスタッドボルトなど使いやすさについても、そのまま継承しました。



※. 水張り時やメンテナンス時において、アラームバルブ作動信号を出さない場合に使用する「信号停止レバー」は、戻し忘れ防止のため「信号停止」状態では、流水検知部のカバーを元通りに取り付けられないようにして、「火災時に作動信号が出ない」ことが無いように配慮しています。

●設備イメージ



夏場の温度上昇時に、流水検知装置の二次側配管内の圧力が異常に上昇する場合があります。その場合、流水検知装置・スプリンクラーヘッド・設備配管に大きなダメージを与える危険性があります。

XV II R型は、二次側配管内圧力が一次側配管内圧力に対し、約0.35MPa上昇した場合にリリーフ弁が作動し一次側に逃がすことで異常昇圧を緩和します。ヘッドなどからの漏水に伴う交換作業の手間などが軽減されます。

●仕様

項目	仕様				
製品名称	XV II R65	XV II R80	XV II R100	XV II R125	XV II R150
サイズ	65A	80A	100A	125A	150A
型式番号	流第29～17号	流第29～18号	流第29～19号	流第29～20号	流第29～21号
最大流量 (L/min)	900	1,350	2,100	3,300	4,800
圧力損失値 (直管相当長さ)	0.020MPa (6.6m)	0.016MPa (5.8m)	0.025MPa (14.5m)	0.023MPa (16.6m)	0.035MPa (29.1m)
呼び	10K				
取付方向	縦				
使用圧力範囲	0.15 ~ 1.4 MPa				
検知流量定数	50・60併用型				
不作動水量	20 L/min				
遅延時間	約10秒 (7~16秒)				
リリーフ弁作動圧力	約0.35MPa				

●本製品には上昇した二次側圧力を一次側へ逃がすリリーフ弁を設けてはありますが、最高使用圧力を超えるような場合には、専門業者にご相談のうえ、圧力を下げするための処置が必要です。また、圧力を下げための処置方法として、流水検知装置の一次側管内に「安全弁」を設ける場合は、事前に関係機関にご相談願います。

●図及び写真はイメージです。実際の製品とは色合い等が異なる場合があります。

●軽微な変更については予告なく行う場合があります。仕様詳細については当社発行による最新の製品仕様図面をご請求のうえ、ご確認をお願い致します。

SENJU
SPRINKLER

千住スプリンクラー株式会社 <http://www.senjusp.jp>

番号	名称	材質	個数	備考
1	本体	FC250	1	
2	流水検知部	—————	1	(端子ボックス)
3	排水弁	FC250・CAC406	1	40A
4	リリーフ弁	CAC406	1	
5	圧力計	—————	2	JIS 2.5MPa ϕ 75
6	メンテナンス弁	C3771	2	10A

型式名称	型式番号
SENJU-XV II R 65	流第 29 ~ 17号
SENJU-XV II R 80	流第 29 ~ 18号
SENJU-XV II R 100	流第 29 ~ 19号
SENJU-XV II R 125	流第 29 ~ 20号
SENJU-XV II R 150	流第 29 ~ 21号

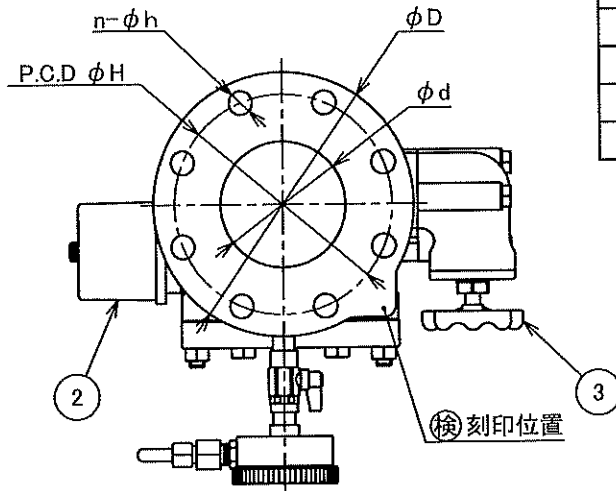
仕様

呼び	10 K
取付方向	縦
使用圧力範囲	0.15~1.4 MPa
検知流量定数	50・60(併用型)
不作動水量	20 L /min
リリーフ弁作動圧力	約0.35MPa(圧力差)

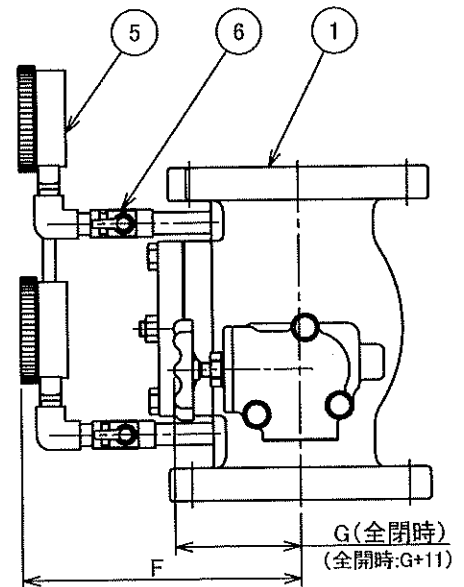
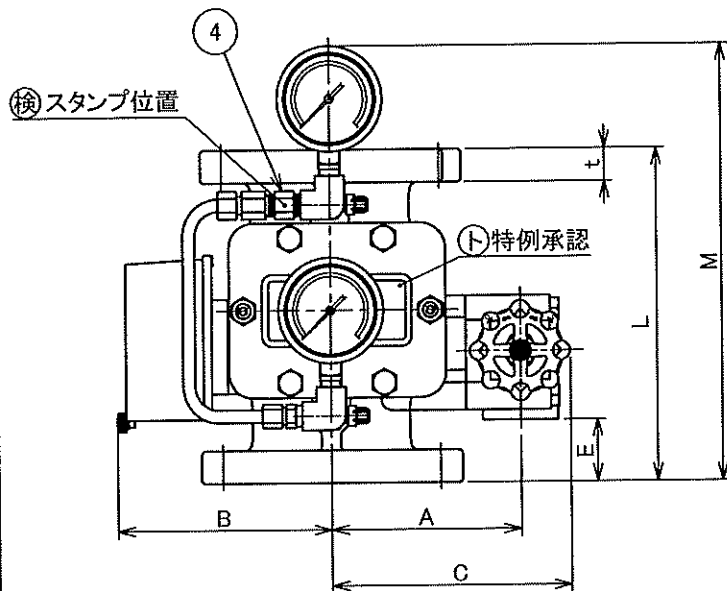
流水検知部内作動信号用スイッチ

接点容量	AC250V/4A
	DC 30V/4A
最小適用負荷	(例)DC24V/40mA
接点	2a
遅延時間	約10秒(7~16秒)

サイズ	n- ϕ h	ϕ d	ϕ H	ϕ D	L	M	A	B
65A	4-19	65	140	175	240	(342)	148	181
80A	8-19	80	150	185	260	(345)	151	172
100A	8-19	100	175	210	265	(348)	151	172
125A	8-23	125	210	250	286	(363)	193	197
150A	8-23	150	240	280	290	(365)	193	197



C	E	F	G	t	質量(kg)	等価管長(m)
188	41.5	(230)	(101)	22	(27)	6.6
191	46.5	(212)	(101)	22	(28)	5.8
191	49.5	(222)	(101)	24	(32)	14.5
233	55	(260)	(101)	24	(47)	16.6
233	57	(260)	(101)	26	(54)	29.1



※流水検知装置の作動と連動して加圧送水装置を起動させる場合は、事前に所轄消防様にご相談ください。

図面名称	作成年月日	17/10/11	図面番号	版数
流水検知装置 湿式(リリーフ弁付) (作動弁型) XV II R	投影法	3角法	J056180	
	尺度	Free		
	千住スプリンクラー株式会社			